

地域が主役のまちづくり  
地域サポーターの紹介

生涯学習課

☎ 336



さわだ ゆきお さん  
沢田 幸雄 さん  
(鶴馬在住)

山崎公園ラジオ体操の会  
代表

ラジオ体操で  
みんなを元気に

『山崎公園ラジオ体操の会』は、平成12年8月に富士見江川と新河岸川が合流する土手の三角地で、10人ほど始めたことがきっかけです。北風が吹く寒い季節になるころに山崎公園に活動場所を移しました。会が発足して今年で17年になりますが、現在も活動を続けています。

参加者は70歳代が中心で、男女比は約半々です。新緑から紅葉のころまでは150人ほどの参加者があります。冬の寒い季節は参加者が50人を切ることもあります。暖かくなるとともに徐々に増え、桜が咲くころには100人を超えます。公園周辺以外にも、西みずほ台や関沢、さらには南畑、三芳町など遠方からの参加もあります。



山崎公園でのラジオ体操のようす

また、元旦には甘酒とみかんを振る舞い、富士山のビュースポットである公園近くの寿橋で初日の出を見ます。また、公園にある桜や花菖蒲のお花見などを通じて、会員の親睦を深めます。

ある参加者からは、「ラジオ体操の会に参加して10年以上頑張ってきたおかげで、何年も風邪を引いたことがない」という言葉をいただきました。本人の努力の賜物ですが、この言葉を励みに20周年に向けて前進します。

そして、NHKテレビ・ラジオ体操指導者でも市にも指導に訪れたことがある岡本美佳さんの言葉「継続は力なり」をモットーに、さらに地域の皆さんと一緒に続けたいと思います。



下記に掲載の写真から、AR動画が見られます。AR動画の利用方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



手話で楽しもう

問合せ／障がい福祉課 ☎327

【アヤメ】



【かたつむり】



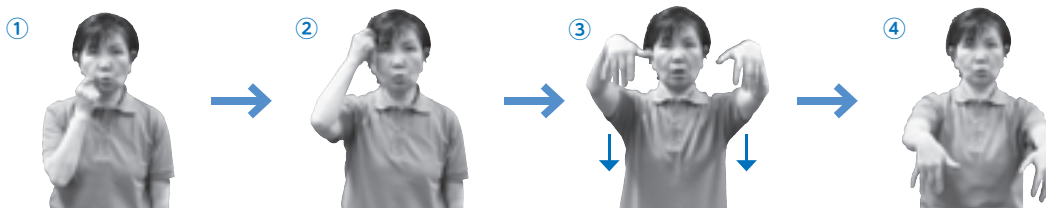
※①②を繰り返す

【カエル】



※①②を繰り返す

【梅雨】



このコーナーでは、日常生活で使える手話を紹介しています。手話が身近な言語となるよう、皆さんも一緒にやってみましょう！  
※紹介している手話は、動画でもご覧になれます。今月は「はじめての手話講座」の案内と、「大丈夫」という表現の使い方の違いを紹介しています。